

< 報道関係各位 >

2026年3月18日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

ギリアド、B型肝炎の検査や治療における障壁解消のための 取り組みを支援する寄附プログラムを開始

ギリアド・サイエンシズ株式会社（以下「ギリアド」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ケネット・ブライスティング）は2026年3月23日（月）から、非営利団体を対象としたB型肝炎の検査や治療における障壁解消のための取り組みを支援する寄附プログラムの募集を開始します。募集期間は6月30日（火）までとなります。

日本にはB型肝炎ウイルス（HBV）に持続感染している方が99万～103万人いると推定されています（2020年時点）^{※1}。このうち、感染を知らない潜在患者は27万人、感染を知ったものの病院で治療を受けていない方は35万人～39万人と推定されています^{※1}。

B型慢性肝炎は、多くは無症候性のため、検査を受けるきっかけがないことや検査結果が陽性であっても治療しないまま経過してしまうことが少なくありません。B型慢性肝炎になっても適切な治療をせずに放置すると肝硬変に至り、最終的には肝不全や肝がんへ進行するリスクがあります^{※2 ※3}。

こうしたことからギリアドは、本寄附プログラムを通じて、B型肝炎の検査を受けるまでの障壁解消と、診断後できるだけ早期に適切な治療へつなげるための新たな取り組みを募集します。

対象となるテーマ：

- ① B型肝炎の検査受診向上および検査機会拡充
- ② B型肝炎の検査陽性後の早期受療促進および安心して治療を開始するための仕組みづくり

寄附の対象となる団体と活動案は、審査基準に基づき、ギリアドの寄附審査委員会による厳正なる審査を経て決定します。

本プログラムの実施について、代表取締役社長のケネット・ブライスティングは次のように述べています。「ギリアドは、科学的イノベーションを通じて、長年にわたり肝炎治療

の進歩に取り組んでできました。このプログラムを通じて、患者団体や医療従事者などによる革新性や実効性のある活動を支援することで、B型肝炎の患者さんが検査や適切な治療を受けやすい環境作りに貢献していきたいと思っております」

※1: 厚生労働科学研究費補助金肝炎等克服政策研究事業：全国規模の肝炎ウイルス感染状況の把握及びウイルス性肝炎 elimination に向けた方策の確立に資する疫学研究（令和5年度研究報告書, 研究代表者：田中純子）

※2: 一般社団法人日本肝臓学会「肝臓病理解のために」（2020年）

※3: 厚生労働省「B型肝炎について（一般的なQ&A／簡易版）」

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou09/01a.html>（2026年3月9日閲覧）

【募集要項】

応募期間：2026年3月23日（月）～2026年6月30日（火）

応募団体条件：非営利団体であること（民間企業は対象外）
定款、前年度の活動報告書、財務報告、役員名簿があること

対象テーマ：① B型肝炎の検査受診向上および検査機会拡充
② B型肝炎の検査陽性後の早期受療促進および安心して治療を開始するための仕組みづくり

審査基準：

- 活動の実効性、持続可能性、新規性、社会への影響度などを考慮
- 2027年9月末日までに一定の成果が見込める活動であること
- 営利目的の活動でないこと
- 医療関係者に個人的利益をもたらす活動でないこと
- 医療機関における通常の医療業務に関わる内容でないこと
- 医療機関が自ら支出すべき費用（間接費用等）の肩代わりとなる内容でないこと
- 採択された活動の期間中、ギリアドのB型肝炎関連広報活動にご協力いただけること

応募方法：下記事務局までお問合せください。
ギリアド寄附プログラム支援事務局
（株式会社ココノッツ内 担当：平田）
Email：gilead_comms@cocoknots.co.jp
Tel：03-5213-4410（土日祝日を除く10:00-17:00）

B型慢性肝炎について

B型慢性肝炎は、B型肝炎ウイルス（HBV）への感染によって起こる肝臓の病気です。HBVの持続感染により肝臓が慢性的に炎症を起こしている状態で、多くの場合、感染していても自覚症状がないまま進行するのが特徴です。炎症により肝細胞が少しずつ壊れ、気づかぬうちに肝臓が線維化して肝硬変に至り、最終的には肝不全や肝がんへ進行するリスクがあります^{※2} ^{※3}。一方で、検査により感染を把握し、適切な治療や継続的な経過観察を行うことで、病気の進行を抑えることが可能です^{※2}。しかし、検査や治療に関する情報不足や心理的・社会的な障壁により、必要な医療につながれていない方がいることが課題となっています^{※3}。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、全ての人々にとって、より健康な世界の実現を目指し、35年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、COVID-19、がん、炎症性疾患といった生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。